

特別支援学級 自立活動 指導案

平成29年10月27日(金)

指導者 T1山崎 智子

T2野中 一正

T3中島 史恵

1 単元名 なかよしチャレンジ ～かっこいい自分になろう～

2 目標

○ 友だちといっしょに楽しく関わり合いながら活動する。

【人間関係の形成：(1) 他者とのかかわりの基礎に関すること】

○ 正しい姿勢の保持につながる体の筋力やバランス感覚を身につける。

【身体の動き：(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること】

○ 相手に伝わるように話すことを意識し、発話の明瞭度をあげていく。

【コミュニケーション：(2) 言語の受容と表出について】

3 指導にあたって

<単元の前関係>

<なかよしタイム>  
(毎週 火・水・木曜日の1校時)  
(たいよう学級は、水のみ)  
あいさつ・今月の歌・日直の話・口の体操・昆虫太極拳・タオル体操・ラジオ体操・ボール遊び など

【近年の取組】  
H26：「にん にん 忍玉湯 忍者修行」  
H27：「忍者になって 体をきたえよう」  
H28：「体をきたえよう」  
※実態把握のための諸検査実施



<なかよしチャレンジ> (6～11月 週1回)  
友だちといっしょに、いろいろなことにチャレンジしよう。



<なかよし発表会> 取り組んだ成果を「なかよし発表会」で発表する。

○

… <個人情報保護のため省略> …

- 上記のような児童の特性から、今年度は自立活動の内容区分の中の「人間関係の形成：(1) 他者とのかかわりの基礎に関すること」「身体の動き：(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること」「コミュニケーション：(2) 言語の受容と表出について」の3つを取り扱うことにした。

1 1名の児童の個々の課題は多様で異なることから、「なかよしチャレンジ」という単元名にして3つの内容を含む活動を集団で取り組むことにした。1学期6～7月にも週1回計8時間で「なかよしチャレンジ」に取り組んだ。2学期も同じ単元名で取り組むが、児童が目的意識をもって自主的に楽しんで活動できるように副題（～カッコいい自分になろう～）を設定し、活動内容に工夫改善を加え、気持ち新たに「なかよしチャレンジ」に取り組みたい。継続して取り組むことで、友だちとのコミュニケーションがスムーズになり、自発的に体の軸となる筋力を鍛える運動に親しみ、姿勢を保持する力を強化できることを期待している。

「なかよしチャレンジ」の時間に、一人一人が意欲をもって継続して楽しんで活動できるように次のような活動にチャレンジすることにした。

	チャレンジする活動	ねらっていること
人間関係の形成	手遊び歌 ・「茶つみ」 ・「なべなべそこぬけ」 ・「おちゃらか」 など ボール投げ ボール渡し (準備や片づけ) (活動の最中) (発表の場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちとふれあうことの心地よさを味わう。</li> <li>・友だちと気持ちを通わせながら遊ぶことの楽しさを味わう。</li> <li>・相手のことを考えたり声をかけたりする。</li> <li>・友だちと協力して準備する。</li> <li>・友だちと相談して考えて適切に行動する。</li> <li>・友だちに話しかけられたら、聞こうとして動きを止めたり、相手の方を見たりする。</li> <li>・友だちのはたらきかけを受けとめて応ずる。</li> </ul>
身体の動き	体をきたえよう体操  チャレンジランド ・板歩き、平均台、竹歩き ・カエル跳び ・マットでえんぴつ回り、川とび、側転、ダンゴムシ回り、跳び箱ジャンプ ・バランスボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の軸をきたえる。</li> <li>・肘や膝、指先を意識して伸ばす。</li> <li>・正中線交差を意識して運動する。</li> <li>・友だちの前で堂々と体操して手本を示す。</li> </ul> <b>【主に体の軸を鍛える運動】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスをとりながら歩く。</li> <li>・跳び下りて、踏ん張って着地し、体を静止させる力。</li> <li>・体の軸の筋力を使って回転する。</li> <li>・体の中心の筋肉を使って、適切に運動する。</li> <li>・自分の腕で体を支えて、回転したり足をあげたりする。</li> <li>・体の軸の筋肉を使って、不安定な場所に座る。</li> </ul>

コミュニケーション	<p>口の体操</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早口言葉（歌舞伎風）</li> <li>・「きや・きゅ・きよ体操」</li> </ul> <p>発表の場</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口をしっかり動かして，明瞭な発音で話す。</li> <li>・相手に伝わる声の大きさや明瞭な発音で発表したり，コミュニケーションをとったりすることができる。</li> </ul>
-----------	--	---

- 本単元は、自立活動の学習として校内特別支援学級の児童全員で取り組む。同じ内容を扱うが、個々の特性を踏まえた実態把握に基づき、個別の自立活動のねらいを明確にして取り組んでいきたい。個に応じた指導方法を創意工夫することで、より意欲をもって取り組むことができると期待している。

児童が「楽しい」「もっとやってみたい」という気持ちをもって取り組める内容を提示することで、継続して主体的に取り組めるようにしていきたい。また、児童自らが自己選択・自己決定する機会を設けることで思考・判断・表現する力を高めることができる指導内容にしていきたい。

学習の成果として、12月に実施される松江市小学校特別支援学級・特別支援学校合同「なかよし発表会」の場でチャレンジしてきたことを発表する予定である。

#### 研究仮説① 課題提示

児童が主体的に意欲をもって活動に取り組むことができるように、なぜこの活動に取り組むのか、自分にとってどんなメリットがあるのか、児童に投げかけ考えさせた。「なかよしチャレンジ」に取り組むことでどんな姿になりたいのか、それぞれの考えを発表し合った。「なかよくなる。」

「筋肉ができる。」「姿勢がよくなる。」「いい気持ちになる。」などの意見を集約して、「かっこいい自分になろう」と副題を決めて取り組むことにした。「かっこいい自分」をめざすことが、個々のモチベーションを上げることに共通の目的にもなり、継続して意欲をもって取り組めるであろうと期待している。自分になりたい「かっこいい姿」は、一人一人異なるが児童と共にめあてを決めて、学習に見通しをもって取り組めるようにしていきたい。

また、取り上げる学習内容にも児童が意欲をもてるような工夫を加えた。例えば、「早口言葉」では、歌舞伎風な早口言葉にして少しゆっくりだが抑揚をつけてはっきり話すことを意識づけて、面白みを感じながら挑戦することができた。「手遊び」は一部の短いフレーズで行うことで、少し難しいが友だちとふれ合い協同してできる満足感が得られた。

本時では、「もっとかっこいいじぶんをめざしてがんばろう。」と学習課題を提示し、学習意欲を高めていきたい。また、学習の流れを視覚的に捉えることができるように、学習内容を示す絵カードを提示し、見通しをもって活動できるようにしていきたい。チャレンジランドでは、複数の課題を用意して自己選択の機会を設けた。そうすることで、活動意欲へとつなげていきたい。

(資料2)

#### 研究仮説② 個人思考の場（個の考えをまとめる）

自分の考えをまとめたり言語化したりできるように、授業の最初と最後には全員が自分のめあてや学びのふり返りを発表する場をもつ。どういう姿が「かっこいい」のか、どこをどのようにがんばったら「かっこいい」のか、児童と共に話し合いながら活動のポイントを見つけていきたい。見つけたことを絵カードの下に書き足していき、自分のめあてを決める時や発表する時の手がかりにしていきたい。

本時では、自分が発表しためあてがよく分かるように、「みんなのめあて表」にミニ絵カードなどを使って記録していく。そして、学習のふり返りでは、「みんなのめあて表」に花丸をつけたり、

見つけたカッコいい姿を書き込んだりして、一人一人の学習の成果を残していく。同様にして作成した前時の「みんなのめあて表」も学習記録として掲示し、自分の考えをまとめる手立ての一つにしたい。(資料3)

#### 研究仮説③ 集団思考の場(考えを深める)

学習のペアを決めて、いっしょに整理したり準備や片づけをしたりすることで、友だちを意識して学習できると期待している。手遊びやペアで行う活動を通して、友だちとふれ合いながら活動する楽しさ、心地よさを味わってほしい。学習の中で個々のめあてを発表したりふり返ったりする場をもつことも、友だちの考えにふれる場になると期待している。話し合い活動の前段階として、自分の考えをもち、それを言葉にまとめ、全体で友だちに聞える声で伝えることを大切にしていきたい。個々の特性を踏まえ、聞く力もつけていきたい。

また、集合の仕方や活動の名称、活動のやり方など、児童が主体的に考え試してみることができるよう、必要に応じて集団で話し合う場をもつようにした。マットの片づけなど、最初はどやうやって片づけたらよいかわからない状態であったが、マットを取り出す時にマット運搬車が動かないように手で押さえるなど望ましい動きをしている児童を紹介していくことで、徐々に自分たちで考えて分担して片づけができるようになってきた。

本時では、チャレンジランドの場づくりの準備・片づけを児童主体で行うことにした。全員が力を合わせて行うことを共通の課題として確認して、自分のすることが見つからない友だちがいたり、片づけがうまくできず困っている友だちがいたりした時には、教師が仲立ちをしてどうすればよいかいっしょに考える場をもちたい。

#### 4 単元の評価規準

人間関係の形成	身体の動き	コミュニケーション
・友だちと楽しく関わって活動する。	・姿勢保持につながる運動に目的意識をもって取り組む。	・相手に伝わるように話そうとする。

#### 5 指導計画 (全16時間 本時 10/16)

	目標	主な学習活動	主な評価規準 (評価の方法)
1次 ①	・「なかよしチャレンジ」でどんなことをするのかいっしょに話し合うことができる。	○「なかよしチャレンジ」でどんなことにチャレンジしたいか考える。 ○マットにチャレンジかたづけにチャレンジ	・「なかよしチャレンジ」で取り組みたい活動を友だちいっしょに考えようとしている。 (行動観察)
②	・「なかよしチャレンジ」に取り組み、どんな自分になりたいのかいっしょに考えることができる。	○「なかよしチャレンジ」をすると、どんないいことがあるか考える。 ○かっこよく体操をしよう。	・「なかよしチャレンジ」に取り組み、どんな自分になりたいのか友だちといっしょに考えようとしている。 (行動観察)

<p>2次</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>	<p>・かっこいい自分をめざして、いろいろなことにチャレンジすることができる。</p> <p>・友だちを意識して活動できる。</p>	<p>○「なかよしチャレンジ」をする。</p> <p><b>口の体操</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早口ことば</li> <li>・「きゃ・きゅ・きょ体操」</li> </ul> <p><b>遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なべなべそこぬけ</li> <li>・茶つみ など手遊び</li> <li>・ボール投げ</li> <li>・ボール渡し</li> </ul> <p><b>運動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「体をきたえよう体操」</li> <li>・バランス歩き</li> <li>・跳び箱ジャンプ</li> <li>・マットで回転</li> <li>・バランスボール</li> </ul> <p><b>準備・片づけ</b></p>	<p>・活動のポイントを意識して、チャレンジしている。</p> <p>(行動観察)</p> <p>・友だちに声をかけてもらったら応じている。</p> <p>(行動観察)</p>
<p>⑤</p> <p>⑥</p> <p>⑦</p> <p>⑧</p> <p>(本時)</p> <p>⑨</p>	<p>・友だちと関わり合いながら、楽しく活動することができる。</p> <p>・自分のめあてを決めて活動に取り組み、自分や友だちの「かっこいい」ところを見つけ発表することができる。</p>	<p>○「なかよしチャレンジ」をする。</p> <p><b>口の体操</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早口ことば</li> <li>・「きゃ・きゅ・きょ体操」</li> </ul> <p><b>遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なべなべそこぬけ</li> <li>・おちゃらかなど手遊び</li> <li>・ボール投げ</li> <li>・ボール渡し</li> </ul> <p><b>体をきたえよう体操</b></p> <p><b>チャレンジランド</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バランス歩き</li> <li>・跳び箱ジャンプ</li> <li>・マットで回転</li> <li>・バランスボール</li> </ul> <p><b>準備・片づけ</b></p>	<p>・友だちとやりとりしながら活動する。</p> <p>(行動観察・発言)</p> <p>・自分や友だちの「かっこいい」ところを見つけている。</p> <p>(発言・発表)</p>

3次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に聞える声で口をしっかり開けて話すことができる。</li> <li>③ ・「かっこいい」動きを見てもらおうと意識して練習することができる。</li> <li>④</li> <li>⑤ ・自分や友だちのよかったところを発表することができる。</li> </ul>	○なかよし発表会の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に聞える大きさの声で明瞭に発声している。(発話)</li> <li>・「かっこいい」動きを意識して演技する。(行動観察)</li> <li>・自分や友だちのよかったところを見つけ発表している。(発言)</li> </ul>
----	--	-------------	---

## 6 本時の学習

### (1) ねらい

- 友だちと楽しく関わり合いながら、活動することができる。
- 自分のめあてを決めて活動に取り組むことができる。

### (2) 展開

	学習活動と予想される児童の反応	教師の支援 (○) と評価 (☆)
つかむ	1 今日の学習の流れとめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">             もっとかっこいい自分をめざしてがんばろう。           </div>	○学習内容と流れが分かるように学習カードを使って提示する。 ○学習カードを見て活動のポイントを確認できるようにする。
もつ	2 自分がかっこよくしたいところを、発表する。	○子どもが発表したものを記録する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">             ☆自分のめあてをきめて、挑戦しようとする。(発言・行動観察)           </div>
ふかめる	3 「なかよしチャレンジ」を始める。 ①口の体操 & 遊び ・なべなべそこぬけ など ・口の体操…ペアの様子を見てよかったところを伝える。	○「なべなべそこぬけ」でうまくできないペアのサポートをする。 ○学習カードを手がかりにして、友だちのよかったところを伝えるように促す。

ふかめる	<p>②「体をきたえよう体操」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の当番は前に出て、台の上で体操をする。</li> <li>・体操のポイントの確認。</li> </ul> <p>③「チャレンジランド」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで準備をしよう。</li> <li>・自分の好きなやり方でチャレンジしよう。</li> </ul>	<p>○体操のポイントを確認してから、始める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・腕を伸ばす、斜め前屈では膝を曲げない、など。</li> </ul> <p>○チャレンジランドの図を掲示しておき、それを手がかりにして準備できるようにする。</p> <p>○準備の時に一人で困っている子がいたら、「○○さんが困っているよ。」とみんなに知らせ、どうしたらいいか考えさせる。</p> <p>○T1は、跳び箱の横に付き、全体の様子を捉えながら、児童2が適切にアドバイスを送っているか確認する。</p> <p>○T2は、マットのところで自分が挑戦したい技を決めさせてから技に挑戦させる。よかったところを伝える。</p> <p>○T3は、バランスのところに付いて、児童が選んだバランスの様子を注意深く見る。次の児童がくるまでバランスボールで体を緩めるように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☆友だちと一緒に楽しんで活動している。 ☆自分のめあてを意識しながら活動に取り組んでいる。 (行動観察)</p> </div>
まとめる	<p>4 活動をふり返り、次時の予告をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のめあてをふり返る。</li> <li>・かっこよくできたと思うところを発表する。</li> <li>・できそうな人は友だちの前でやってみせる。</li> <li>・活動して気づいたことを発表する。</li> </ul> <p>5 片づけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備の時と同じように、互いに助け合い片づける。</li> </ul>	<p>○全員が発表できるように挙手を促したり指名したりする。</p> <p>○児童6が挙手した時は、できるだけ早めに指名する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☆自分のかっこよかったところを発表している。 (発言)</p> </div> <p>○意見が出ない時は、教師の気づいたよかったところを伝える。</p>

(3) 研究の視点

- ペア活動や集団活動の場を設けたことで、友だち同士の関わりを広げることにつながることができたか。
- 活動の絵カードやめあてカードを活用したことは、自分のめあてを決めたり、意欲的に活動に取り組んだりすることに効果的であったか。

(4) 個別実態表

( 別紙のとおり )

(5) 板書計画

